

農地・水・環境の保全向上のために

～農地・水・環境保全向上対策の取り組み～

平成20年岩手・宮城内陸地震『がんばろう 栗原』

～小松・東前郷地域資源保全組合被災地災害研修～

6月14日(土)午前8時43分ごろ、岩手県内陸南部を震源とする地震が発生し、栗原市で震度6強、最大加速度は国内最大値を観測しました。栗駒・花山地区などの山間部で大規模な土砂崩れが発生し、9人が死亡、8人が行方不明、負傷者は181人にのぼりました。未だに復興の目処も経たず仮設住宅での生活を余儀なくされています。小松・前郷地域資源保全組合では、被災地での研修に合わせ、農地・水・環境保全向上対策の活動の一環として実施した「田圃アート」の実施米を、栗原市内で被災した花山地区の「中村環境保全会」に対し支援米として提供しました。今後は組織間交流に発展させたいと考えています。

支援米は、田圃アートから収穫された、あきたこまち10俵(600kg)と古代米1俵(60kg)が提供された。



～活動レポート～ 西根北地域自然保全活動隊

学校教育との連携として、桧木内小学校全校児童による田植えや稲刈りなどの農作業を通じて、農地・農業用水等の働きや重要性を子どもたちに教え、地域住民との交流を目的に行っております。

【田植え作業】



【稲刈り作業】

